教科目名　哲学概説（Philosophy）

学科名・学年　：全学科　５年　（教育プログラム　第２学年　○科目）
単位数など　：選択必修　２単位（前期１コマ，後期１コマ，学習保証時間 45 時間）
担当教員　：堀　栄造

授業の概要

西洋現代哲学を概説する．プラグマティズムや新実在論や分析哲学といった英米哲学，生の哲学や現象学や実存哲学といった独仏哲学について概観する．

達成目標と評価方法　　大分高専目標(A1)，JABEE 目標(a)

（1）西洋現代哲学を概観することによって，哲学的思考の仕方を理解する．（定期試験）
（2）我々にとって異文化といえる西洋的思考および西洋的文化に接し，地球的視点から多面的に物事を考える力を身に付ける．（定期試験）

回	授業項目	内容	理解度の自己点検
1 2 3 4 5 6 7	プラグマティズム（パース） 同上（ジェイムズ） 同上（デューイ） 新実在論（ムア・ラッセル） 分析哲学（ﾏｯﾊ・ｳﾞｨｯﾄｹﾞﾝｼｭﾀｲﾝ） 弁証法的唯物論（フォイエルバッハ） 弁証法的唯物論（マルクス）	○パース，ジェイムズ，デューイの哲学について理解できる ○ラッセル，マッハ，ヴィットゲンシュタインの哲学について理解できる ○フォイエルバッハ，マルクスの哲学について理解できる	【理解の度合い】
8	前期中間試験		【試験の点数】　点
9 10 11 12 13 14	前期中間試験の解答と解説 生の哲学（ショーペンハウアー） 同上（ニーチェ） 同上（ニーチェ） 同上（ベルクソン） 同上（ディルタイ） 現象学（ﾎﾞﾙﾂｧｰﾉ・ﾌﾞﾚﾝﾀｰﾉ）	○ショーペンハウアーの哲学について理解できる ○ニーチェの哲学について理解できる ○ベルクソン，ディルタイの哲学について理解できる	【理解の度合い】
15	前期期末試験		【試験の点数】　点
	前期期末試験の解答と解説		
16 17 18 19 20 21 22	現象学（フッサール） 同上（フッサール） 同上（フッサール） 同上（シェーラー） 同上（メルロー・ポンティ） 実存哲学（キルケゴール） 同上（ヤスパース）	○フッサールの哲学について理解できる ○シェーラー，メルロー・ポンティの哲学について理解できる ○キルケゴール，ヤスパースの哲学について理解できる	【理解の度合い】
23	後期中間試験		【試験の点数】　点
24 25 26 27 28 29	後期中間試験の解答と解説 実存哲学（ハイデガー） 同上（ハイデガー） 同上（サルトル） 同上（サルトル） 精神分析学派（フロイト） 同上（フロイト以後）	○ハイデガーの哲学について理解できる ○サルトルの哲学について理解できる ○フロイトの精神分析学について理解できる	【理解の度合い】
30	後期期末試験		【試験の点数】　点
	後期期末試験の解答と解説		

履修上の注意	ノートをしっかり取り，質疑応答などは積極的に発言すること．	【総合達成度】
教科書	プリント配布．	
参考図書		
関連科目	哲学特論Ⅰ（専攻科２年），哲学特論Ⅱ（専攻科２年），倫理（２年）．	
総合評価	定期試験により評価する．評価が 60 点以上を合格とする．	【総合評価】　点